

各 位

熊本県卓球協会
会 長 松本 秀幸

2026年全日本卓球選手権大会(一般の部)熊本県予選

※感染症や自然災害等の状況により大会要項が変更される場合がございますのでご承知おきください。

1. 大会名 天皇杯・皇后杯 令和6年度 全日本卓球選手権大会(一般の部) 熊本県予選
2. 主 催 熊本県卓球協会
3. 日 時 令和7年11月15日(土) 開場 午前8:30 開会式 午前9:30
令和7年11月16日(日) 開場 午前8:30 試合開始 午前9:15
4. 場 所 嘉島町民体育館
5. 種 目 令和7年11月15(土)男女シングルベスト32まで、その後、男女ダブルス、混合ダブルス～決勝まで
令和7年11月16(日)男女シングルベスト32から決勝まで
6. 試合方法
＜男女シングルス＞
 - ① トーナメントにより、ベスト8を選出。
 - ② 一次リーグ ⇒ ベスト8を2パート(4名ずつ)に分けてリーグ戦。
 - ③ 二次リーグ ⇒ 一次リーグ各パートの上位2名によるリーグ戦で最終順位を決定する。
(一次リーグの対戦成績はそのまま活かし、二次リーグで再戦は行わない。)
※参加人数によっては、一次リーグを省略し上位4名によるリーグ戦もありうる。＜男女ダブルス・混合ダブルス＞
 - ① トーナメントにより決定する。
7. 参加資格
 - (1)日本卓球協会(日学連含む)登録及び熊本県卓球協会登録者とする。
 - (2)日本国籍を有する者
 - (3)各種目別の参加資格は次の通りとする。
 - A. 一般男女シングルス(中学3年生以上(高校生・大学生・一般)はフリー)
小学生及び中学生1、2年生は、令和7年度全日本卓球選手権大会(カデットの部)熊本予選14歳以下ベスト32以上・13歳以下の各ベスト16以上に入った選手が出場できる。
 - B. 男女ダブルス・混合ダブルス
※中学3年生以上(高校生・大学生・一般)はフリー。中学生1、2年生以下で組むダブルス参加者は、最低1名が必ずシングルの参加資格を充たしていること。
8. 使用球 2026年全日本卓球選手権大会(一般・ジュニアの部)の使用球とする。
9. 参加料 一般男女シングルス 1,100円 男女ダブルス 1,600円 混合ダブルス 1,600円
※ 小・中・高生も参加料は同じです。(申込み締め切り後の参加料の返金はいたしません)
10. 競技規則 現行の日本卓球ルールによる。 タイムアウトは導入しない。
11. 申込方法 令和7年10月16日(木)までに参加料を添えて申し込むこと

12. 申 込 先 〒862-0950 熊本市中央区水前寺1丁目15-4 ダイコー水前寺駅通り3(1F)
熊本県卓球協会 TEL(096)387-2299
振込先:郵便局 口座名「熊本県卓球協会」
ゆうちょ銀行～ 記号 17170 番号 21880031
他の金融機関 ～ 支店 七一八(なないちはち) 口座番号 2188003
現金書留・郵便為替・協会持参でも受け付けます。

13. アドバイザーについて

- (1)「日本卓球協会」及び「熊本県卓球協会」同一チームの選手及び役職者登録者に限ります。
- (2)監督・コーチは複数のコートと同時にアドバイスすることを認めます。
- (3)アドバイザー(ベンチコーチ)は1名とし、他のコートへの移動・戻りを認めます。但し交代はできません。また、選手はコートを離れてアドバイスを求めることはできません。

14. そ の 他

- (1)選手は必ず令和7年度の日本卓球協会指定のゼッケンをつけること。
- (2)電話及び締切日以後の申し込みは一切受け付けません。
- (3)ラバーをラケット本体に貼る場合、JTTAが公認した接着剤のみを使用すること。
- (4)全日本選手権(シングルス)は令和8年1月20日～25日東京体育館で、ダブルスは令和8年1月29日～2月1日 愛知県 スカイホール豊田で行なわれます。
*熊本県代表選手枠は、一般男女シングルスは各2名、ダブルスは男・女・混合各1組。
- (5)ダブルスは、靴および靴下を除いて同じ服装で競技しなければならない。
- (6)熊本県外の大学に登録している者で熊本県予選会に出場する選手は、加盟団体長の証明書をとりて熊本県卓球協会に提出すること。書式は当該県の協会・連盟にあります。
*県代表は、初段以上であることが全国大会の出場条件である為、参加料の他に段位認定料が必要となる。
*全日本選手権大会(ジュニア・一般・社会人)での出場回数が合計3回以上の者は2段、5回以上の者は3段を取得することができる。

15. 連絡事項

災害等が発生した場合、試合開催等の情報は、前日の午後9時以降、ホームページに掲載します。

禁止事項について

選手等が収録する画像又は音声については、以下の制限を行います。

- (1) 選手等が収録できる画像又は音声は、自己の競技の画像又は音声に限定する。
- (2) 収録に使用できる機材は 1 台とし、機材設置場所は自己の競技が行われるコート脇のベンチに限定する。
- (3) 収録した画像又は音声を、インターネット上で公開することは禁止します。